

2022年2月23日
日本貨物鉄道株式会社

北日本地区暴風雪に伴う影響について (2月23日10時現在)

北日本の日本海側を中心とした広範囲の暴風雪の影響により、運転を見合わせていた奥羽線は22日17時に運転を再開しましたが、現在も北海道内各線や上越線等において運転を見合わせております。そのため貨物列車の運休及び大幅な遅延等が発生していますのでお知らせします。ご迷惑をお掛けして誠に申し訳ございません。

なお、詳細については、当社ホームページの「現在の輸送状況」も併せてご参照ください。

1. 貨物列車の主な運転中止区間（別紙参照）

- ・ 函館線等 函館貨物駅～長万部駅間
札幌（夕）～北旭川駅間
- ・ 千歳線 苫小牧貨物駅～札幌（夕）間
- ・ 室蘭線 長万部駅～岩見沢駅間
- ・ 石勝線・根室線 滝川駅～富良野駅間
南千歳駅～帯広貨物駅間
- ・ 石北線 旭川駅～北見駅間
- ・ 津軽・海峡線等 青森信号場駅～函館貨物駅間
- ・ 上越線 高崎駅～宮内駅間

※(夕)は貨物ターミナル駅の略

2. 今後の見通しについて

現在のところ、運転再開の見込みはたっていません。

2月23日10時現在の運転中止区間



※ ——— 運転中止区間

※(夕)は貨物ターミナル駅の略